

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



稲沢市観光協会通常総会 平成22年5月26日 稲沢市勤労福祉会館にて



平成22年度稲沢市観光協会通常総会を開催

去る5月26日(水)稲沢市勤労福祉会館多目的ホールにおいて、平成22年度稲沢市観光協会通常総会が、稲沢市観光協会名誉会長の大野紀明稲沢市長を始め、多数の来賓をお迎えし100名の会員出席のもと開催しました。

本年度は平成18年8月に観光協会を設立して5周年を迎え、たくさんの会員の参加のもと鈴木清会長との挨拶に始まりました。

平成21年度事業では、モニターバスツアーとして、ハギ寺と信長ゆかりの地めぐりを企画したところ、最近の武将ブームを反映してすぐに定員となりました。また、美濃路沿線の商店や稲沢商工会議所役員の協賛により美濃路ウォーキングマップを作成、市内外からの問い合わせも多く大きな反響を呼びました。

平成22年度の事業としては、設立5周年ということもあり、新たなルートでのモニターバス事業の実施や稲沢市とタイアップし美濃路ウォーキング大会を実施するなど様々な事業計画を打ち出しました。

稲沢市を観光都市として市外から多くの方に来ていただき、こころのこもったおもてなしをしていくことで、会場の雰囲気は盛り上がりました。

総会では、次の9議案について慎重審議の結果、原案通り承認されました。

議案内容

- ◆議案第 1号 平成21年度稲沢市観光協会事業報告について
- ◆議案第 2号 平成21年度稲沢市観光協会収支決算について
- ◆議案第 3号 平成21年度稲沢市マスコットキャラクター事業報告について
- ◆議案第 4号 平成21年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支決算について
- ◆議案第 5号 平成22年度稲沢市観光協会事業計画(案)について
- ◆議案第 6号 平成22年度稲沢市観光協会収支予算(案)について
- ◆議案第 7号 平成22年度稲沢市マスコットキャラクター事業計画(案)について
- ◆議案第 8号 平成22年度稲沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支予算(案)について
- ◆議案第 9号 稲沢市観光協会役員の改選(案)について

総会終了後、記念講演として愛西市教育委員会学芸員の石田泰弘氏により「織田信長と勝幡城」のテーマで講演会を開催しました。



稲沢市観光協会 会長
鈴木 清



平成22年度の稲沢市キャンペーン・レディーです。
よろしくお願いいたします。

キャンペーン・レディーの任期は、1年間(H22.4.1~H23.3.31)で、この期間中に稲沢市が行う各種行事やイベント(お祭り)をより一層華やかに盛り上げるとともに、市の顔として、市内外に稲沢市の観光・特産品PRの推進役として活動していただきます。



左から 早川綾香さん 小泉智子さん 勝山雅子さん

平成22年度は観光協会役員の改選時期となることから通常総会にて今後2年間の役員が下記のとおり選任されました。

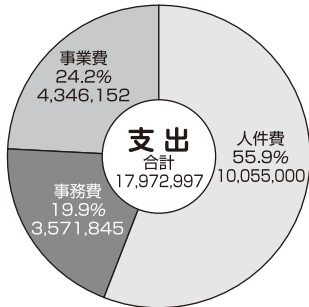
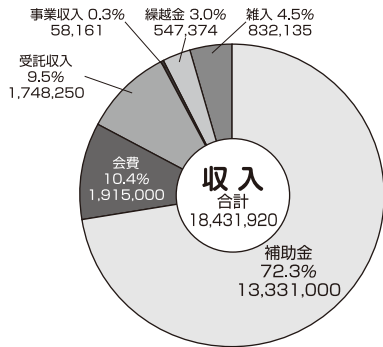
稲沢市観光協会 役員名簿

役員名	氏名	役職名(企業名)
会長	鈴木 清	稲沢商工会議所名誉会長
副会長	大木 和也	稲沢市副市長
副会長	山田 信行	稲沢商工会議所副会長
副会長	日比野 昭光	祖父江町商工会副会長
副会長	伊藤 弘道	平和町商工会副会長
理事	鈴木 宏昌	稲沢市文化財保護審議会会長
理事	斎藤 茂	祖父江町地域審議会委員
理事	田中 省三	名古屋音楽大学教授
理事	宮本 知也	名古屋鉄道(株)国府宮駅長
理事	竹内 正憲	尾張大國神社宮司
理事	林 和伸	善光寺副住職
理事	鈴木 睦	稲沢ロータリークラブ会長
理事	中尾 淑子	稲沢ライオンズクラブ会長
理事	森 一洋	稲沢緑ライオンズクラブ会長
理事	梶浦 祐樹	(社)稲沢青年会議所理事長
理事	加藤 睦郎	稲沢CATV株式会社代表取締役
理事	福島 俊治	稲沢市文化協会会長
理事	国立 英夫	ふるさとガイドの会代表
理事	近藤 修	祖父江のホタルを守る会会長
理事	川瀬 道船	尾張七福神霊場会事務局長
理事	浅野 博	祖父江菓子組合代表
理事	山田 武	稲沢市植木生産振興会会長
理事	金森 信之	稲沢市商店街連合会会長
理事	土田 正義	祖父江町飲食組合組合長
理事	西村 有揮	稲沢市菓子組合組合長
理事	酒井 章治	和陽館代表
理事	上条 貴	アイトラベルプラン代表
理事	山田 洋	稲沢市経済環境部長
理事	服部 正見	稲沢商工会議所理事
理事	友松 隆利	祖父江町商工会事務局長
理事	塩崎 公也	平和町商工会事務局長
理事	与 渡邊 良幹	稲沢市観光協会
監事	翠 真佐夫	稲沢郵便局局長
監事	大野 文敬	三菱東京UFJ銀行稲沢支店長

(平成22年5月26日現在)

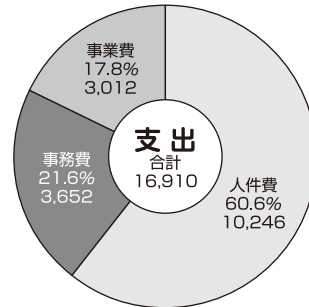
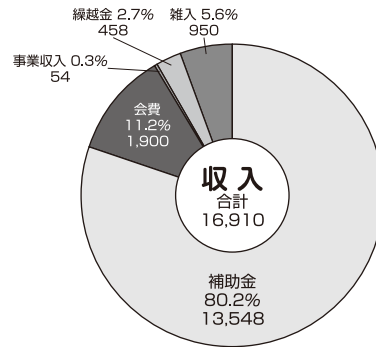
平成21年度稲沢市観光協会 収支決算書

自/平成21年4月1日 至/平成22年3月31日 単位:円



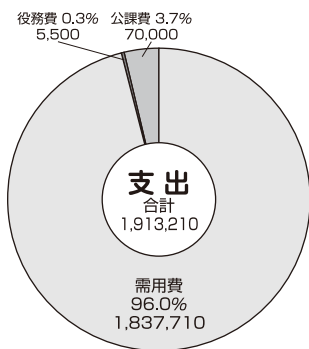
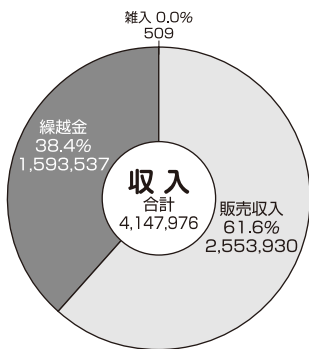
平成22年度稲沢市観光協会 収支予算書

自/平成22年4月1日 至/平成23年3月31日 単位:千円



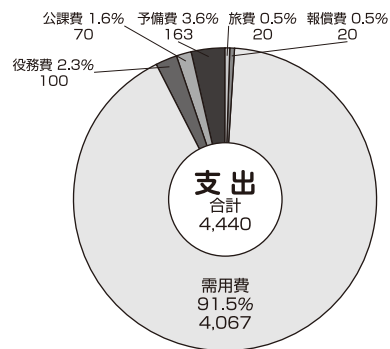
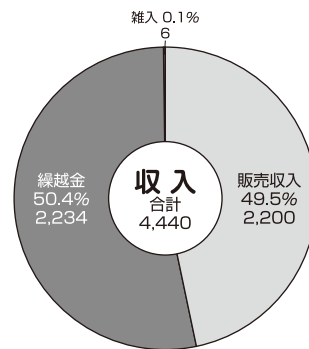
平成21年度稲沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支決算書

自/平成21年4月1日 至/平成22年3月31日 単位:円



平成22年度稲沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支予算書

自/平成22年4月1日 至/平成23年3月31日 単位:千円



第4回 いなざわ梅まつりを盛大に開催

「みんなでいこまいかあ〜」稲沢へ!!を合言葉に第4回いなざわ梅まつりを3月6日、7日に愛知県植木センターで開催いたしました。

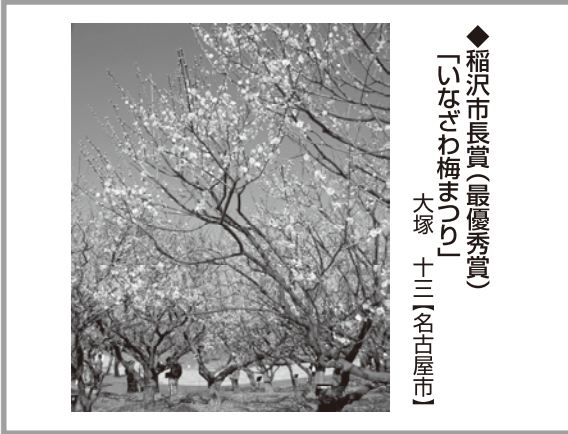
今年のいなざわ梅まつりは、両日とも雨に降られましたが梅の見ごろとしては一番いい頃で雨にも関わらず市内外から約12,000人の家族連れなど沢山の梅見客が訪れました。

主な催し物は、写真コンテスト、俳句大会、植木苗木の即売会、樹木医による相談、樹木ウォッチング、郵便切手販売コーナー、特産品コーナー、飲食コーナー、お抹茶コーナーなどを催し、子ども向けコーナーでは折り紙やコースター作りを開催しました。植木センター館内では、昭和初期、中期のお雛様を十数鉢の盆梅が取り巻き、入場者から大好評をいただきました。

また、本部テントでは、観光ボランティアの方々の協力により、稲沢市のマスコットキャラクター「いなっピー」グッズを販売するとともに、稲沢市観光ガイドなどにより、稲沢市の観光PRを行いました。今年は、あいち旅サポーターの方に梅まつりに訪れる高齢者や介添えを必要とされる方の移動や観覧のお手伝いを無料で行っていただきました。

第4回いなざわ梅まつり 写真コンテスト及び俳句大会の入賞者は次の方々です。

◆写真コンテスト入賞者



◆稲沢市長賞(最優秀賞)
「いなざわ梅まつり」
大塚 十三(名古屋市)

- ☆稲沢市議会議長賞(優秀賞)
「しだれ紅梅」……………大花 征也【津島市】
- ☆稲沢市教育委員会賞(優秀賞)
「三羽のメジロ」……………山田 泰造【稲沢市】
- ☆稲沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞)
「きみも花見デシュカ?」……………江坂 昌己【稲沢市】
- ☆稲沢商工会議所会頭賞(優秀賞)
「花の舞」……………杉山 桂【津島市】
- ☆稲沢市観光協会会長賞(入選)
「藤牡丹枝垂」……………加藤 辰義【稲沢市】
「小春日和」……………山田 利秋【あま市】
「優美」……………服部 昇【愛西市】
「花を飾る」……………吉田 勝次【津島市】
「見詰める」……………吉川 博【稲沢市】

◆「梅まつり」俳句大会入賞者

☆稲沢市長賞(最優秀賞)：奥谷 厚司(御高町)
枝移りの 鳥影滋し 梅の花

☆稲沢市議会議長賞(優秀賞)：大橋 利雄(知多市)
尾張野を まっすぐに来て 梅まつり

☆稲沢市教育委員会賞(優秀賞)：久野 葉雪(あま市)
盆梅の 樹魂に正す 老の襟

☆稲沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞)：小島 積子(一宮市)
幼な見の 軽き靴音 梅香る

☆稲沢商工会議所会頭賞(優秀賞)：手塚 陽子(一宮市)
端正に 咲く梅の銘 道知辺

☆入選
梅かゝる 雨の匂いの 風に乗り 早川 正名(一宮市)
青空を ここに集めて 梅八分 大野 雅恵(稲沢市)

梅の香を まとぶ案内の 茶屋娘 坂野 真砂子(一宮市)
歩をゆるめ 千樹の海に 癒されて 木村 敬市(一宮市)

紅梅と 白梅の影 重ね合ふ 桑原 弘子(大治町)





へいわさくらまつり&稲沢桜まつり大盛況に終わる

桜は、まつりに合わせたように開花し、お祭りには沢山の方がお出かけくださいました。4月3日のへいわさくらまつりは会場を今年度から平和町体育館前で開催され、風が強い日でしたが大島桜も咲き誇っておりました。4月4日の稲沢桜まつりも好天に恵まれ桜は満開で沢山の花見客で賑わいました。



稲沢桜まつり

観光協会は、両会場において各種チラシ・観光ガイドマップ等による稲沢市の観光PRと稲沢市制50周年を機に作成されたマスコットキャラクター「いなッピー」グッズの販売をいたしました。

催し物に、へいわさくらまつりでは、フリーマーケット、和太鼓、歌謡ショー、ネイチャークラフト、飲食コーナー、抽選会等を、また稲沢桜まつりには、子供に人気のミニSL、ミニ動物園、風船・和菓子の無料配布、ステージショー、俳句・短歌大会や飲食コーナー等が行われました。



へいわさくらまつり



第4回 稲沢市都市景観写真作品募集

平成22年度の都市景観テーマ 「生垣、門、塀などのある建造物」

稲沢市の歴史ある「まつり」や歴史的建造物・史跡の貴重な文化財や、自然環境が多く残る街とし、広く市内外にPRするため都市景観賞を創設し、年度ごとにテーマを掲げ都市景観の写真を集め、稲沢市の観光振興に努める。

今年度は第4回として「生垣、門、塀などのある建造物」をテーマとして道路などの公共の場所から見ることができ、良好な都市景観を形成し貢献していると思われる写真を募集いたします。



第3回都市景観賞最優秀作品

- ☆応募期限 平成22年11月30日(火)
- ☆撮影場所 稲沢市全域
- ☆応募資格 ブロ・アマ問わず、どなたでも応募できます。
- ☆賞 【最優秀賞1点】(稲沢市長、稲沢商工会議所会頭、稲沢市観光協会会長の連名賞) ※賞状、副賞1万円
【優秀賞5点】(稲沢市長賞、稲沢市議会議長賞、稲沢市教育委員会賞、稲沢商工会議所名誉会頭賞、稲沢商工会議所会頭賞) ※賞状、賞品
【入選5点】(稲沢市観光協会長賞) ※賞状、賞品
- ☆発表表 平成23年1月下旬頃入賞者へ通知及び展示会を開催します。

- ☆対象作品 稲沢市として自慢できる建造物(生垣、門、塀などのある建造物)の作品
- ☆応募サイズ 四つ切ワイド(カラープリント、黒・白の飾り枠なし)
- ☆応募方法 応募は指定期限内に撮影した自作の未発表作品とし、チラシ刷り込みの応募用紙に必要事項を記入のうえ、作品の裏面に貼り付け、稲沢市観光協会(〒492-8525 稲沢市朝府町15番12号)まで郵送若しくはお持ちください。
- ☆その他 詳しくは、稲沢市観光協会、稲沢市商工観光課、支所、市民センター及び稲沢商工会議所の窓口にありますチラシで確認ください。



稲沢を通る街道

美濃路



江戸時代、江戸と京を結ぶ主要道として東海道と中山道とがあり、この東海道と中山道を結ぶ連絡路として利用されたのが美濃路でした。

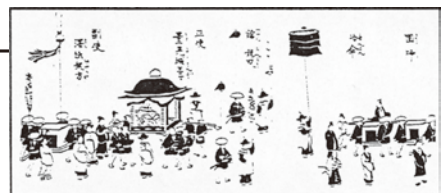
美濃路は熱田宿(宮の宿)で東海道から分岐し、名古屋・清須・稲葉・萩原・起の各宿を経て、木曾川(起の渡し)、境川(小熊の渡し)、長良川(墨俣の渡し)をそれぞれ船で渡り、さらに墨俣宿を経て揖斐川(佐渡の渡し)を船で通過し、大垣宿から垂井宿に到って中山道に合流するまでの十四里二十四町15間(57.5km)の里程でした。街道には13か所の一里塚を設けて里程を明らかにし、宿場と宿場との間には休憩所として十二ヶ所の立場が置かれており、通行には二日間を要しました。

美濃路は慶長年間に宿並が整備され、江戸時代に入ると将軍家康・秀忠・家光が上洛の際にこの街道を利用しました。

このほか、琉球王使・朝鮮通信使、茶壺道中・象の江戸への通行など、美濃路は幕府直轄の脇往還として大いに利用されました。

稲沢市内では北市場町から石橋町までほぼ対角線で縦断している街道でした。

美濃路ウォーキングマップを手に、美濃路案内板に沿って歩いてみてはどうですか。次回は八神街道を紹介します。



琉球人來朝行列図(上)、宇治御茶壺之巻(下)

01 第15回稲沢夏まつり

- 平成22年7月25日[日]
少雨決行、荒天中止(順延なし)
- AM10:00~PM9:00
- 場所/稲沢公園
(AM9:30よりみんなで大合唱)

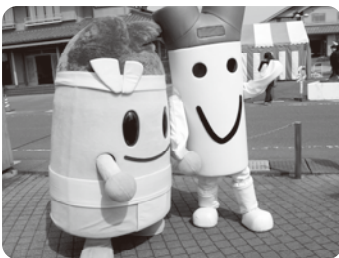
本年も皆様お待ちかねの「第15回稲沢夏まつり~みんなでいっしょにやろまいか~」が開催されます。
ご家族おそろいでお出掛け下さい。



内容

- ★みんなでいっしょに出よまいか★
- 第5回ダンスコンテスト ○市民ステージ
- フリーマーケット ○みんなで大合唱
- ★みんなでいっしょに楽しもまいか★
- 飲食ブース ○ゲームブース
- ★みんなでいっしょに踊ろまいか★
- 盆踊り(千人踊り) ○鳴子おどりなど

①AM10:30~ ②PM3:30~
2回に分けて、いろーんな、めずらしい「ゆるキャラ(いなっピー、きよ丸くん、ネギッちょ、エッピー)」が稲沢公園に集合。
ゲームや握手会などのふれあいイベントもあり、お楽しみがいっぱいあります。
(後日配布される詳細チラシをご参照下さい)



02 第12回サマーフェスタへいわ

- 平成22年8月7日[土]
- 少雨決行
- PM4:30~
- 場所/平和支所北駐車場

真夏の祭典 待ちにまった「第12回サマーフェスタへいわ」が開催されます。子どもさんと一緒にご家族おそろいでお出掛けください。



内容

- 夜店 ○大治太鼓 ○歌謡ショー
- 大抽選会など
(後日配布される詳細チラシをご参照下さい)

03 そぶえ夏まつり

- 平成22年8月15日[日]
- PM7:00~PM9:00
- 場所/そぶえの森
多目的運動場

楽しいお盆がやってきます。親戚、ご家族おそろいで今宵のひとときをお楽しみください。
本年も「そぶえ夏まつり」として開催されます。



内容

- 盆踊り ○手筒花火 ○歌謡ショー
- 露店商多数出店
(後日配布される詳細チラシをご参照下さい)

ネックストラップを販売開始

稲沢市マスコットキャラクター「いなっピー」のネックストラップを販売。

稲沢市観光協会では、6種類のピンバッジを始め、ぬいぐるみ、ボールペン、キーホルダー、携帯ストラップ、ハンドタオルをマスコットキャラクターグッズとして販売してきましたが、6月から7種類目にあたるネックストラップを販売しています。

このネックストラップは、6種類の「いなっピー」に、まつりバージョン、まつりっこを加えたもので、「いなっピー」が乱舞しています。ぜひ職場で、学校で、個人的にもご活用ください。

また、まつりっこのピンバッジも近日中に発売します。

発売場所

- 稲沢市観光協会 ●稲沢市役所1階食堂内(宝竹) ●稲沢市民会館レストラン(宝竹)
- アピタ稲沢店 ●ヨシツヤ(新稲沢店、祖父江店、平和店)



ネックストラップ

400円

稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

平成18年8月7日に稲沢市観光協会が設立して早や5年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして事業も着実に進んでいるところです。

会員数も設立当時、法人個人合わせて282人でしたが、5周年を迎えようとしている平成22年度末には475人となりました。

今後さらに観光都市として、市外からのお客様のおもてなしをするためには、観光施設や特産品などハード面の整備はもとより、来訪者に対する情報の提供や市民一人ひとりの暖かな心遣いが大切です。

観光協会の組織基盤の強化を図るため更に多くの会員の募集をいたします。お知り合いなどで未加入の方がお見えになりましたら、是非、会員への勧誘をお願いいたします。